



成人おめでとう！

5月3日に町総合センターで成人式が行われ、72人が大人の仲間入りをしました。若さあふれる新成人の晴れ姿を、スナップ写真でご紹介致します。

(成人式の詳細については、4ページを御覧ください。)

主な内容

松寿大学5周年記念式典	②
平成4年度成人式	④
東京松代会ふるさと旅行	⑤
みんなのトピックス	⑥
東京発、文芸	⑩⑪
お知らせ	⑫



鈴木 益蔵学長



松寿大学

創立5周年を祝う

東京松代会が校旗贈呈

町内の六十歳以上の高齢者を対象とした「松代町松寿大学」(鈴木益蔵学長)の創立五周年式典が五月二十四日、総勢三百七十人が参加して町総合体育館で開催されました。

この式典には、ふるさと訪問旅行中の「東京松代会」(関谷徳次郎会長)の一行百五十名も参加し、同会から校旗などが贈呈されました。

▶ 学士号が代表の牧田長吉さんに鈴木学長から授与される
(写真⑤)



式典は事務局の古島辰雄さんの司会で進行し、鈴木学長は「健全で明朗、笑いの絶えない楽しい大学として今日までこれたのも、町当局・公民館のご尽力によるもので、今後もご尽力をお願いしたい」と挨拶。その後、創立以来五年間在学している五十五名に学士号が、また、長年事務局を務められた美濃和英(福島)さんには感謝状が贈られました。

東京松代会による校旗の贈呈

では、関谷会長から鈴木学長に深紅の校旗、のぼり五本、横断幕一枚が贈られました。また、関谷会長や関谷町長を始めとする来賓の方からは、お祝いの言葉が述べられ、最後に東京松代会の役員が紹介され式典は終了しました。

懇親会では、「玉厨会」「松月会」の皆さんによる踊りがアトラクションとして披露され、式典に花を添えていました。東京松代会の会員と地元の参加者は、

学士号を授与された方々

(敬称略)

関谷 福次 (松 代)
 関谷 詠子 (〃)
 関谷 スギ (〃)
 関谷 アヤ (〃)
 高橋 五平 (〃)
 柳 亘 (〃)
 中村 リャウ (〃)
 万羽 セイ (〃)
 市川 寅太郎 (〃)
 万羽 卓司 (〃)
 万羽 ヒデ (〃)
 市川 アイノ (〃)
 佐藤 八千代 (〃)
 関谷 シヅエ (〃)
 富沢 和平 (小荒戸)
 山賀 宗一郎 (池之畑)
 山賀 シヅイ (〃)
 山賀 ヨシ (〃)
 室岡 寅藏 (池 尻)
 小堺 ハナ (蓬 平)
 小堺 長平 (〃)
 若井 ワカ (〃)
 若井 キイ (〃)
 若井 チュ (〃)
 小島 貫一郎 (犬 伏)
 小島 仙太郎 (〃)
 小島 美司 (〃)
 山本 タエ (〃)
 山本 マツエ (〃)
 柳 晴二 (苧 島)
 石田 マス (〃)
 柳 カツ (〃)
 柳 仙太郎 (〃)
 菅井 サツ (名 平)
 山岸 軍次郎 (蒲 生)
 山岸 久一 (〃)
 小堺 欣一 (儀 明)
 仲村 仁一郎 (〃)
 小堺 シサ (〃)
 西潟 平司 (福 島)
 西潟 欣一 (〃)
 美濃 和 英 (〃)
 佐藤 栄四郎 (室 野)
 村山 ひさる (〃)
 小堺 ミサヲ (〃)
 佐藤 コマツ (〃)
 関谷 トイ (〃)
 小松 藤野 (〃)
 佐藤 フジノ (〃)
 関谷 タキン (〃)
 山岸 キン (〃)
 牧田 長吉 (峠)
 横尾 嘉吉 (〃)
 牧田 チヨ (〃)
 牧田 ノブ (〃)



▲東京松代会関谷会長より鈴木学長
 に校旗が贈られる(写真④)関谷
 会長)
 深紅の地に鶴をかたどった校章が
 描かれている



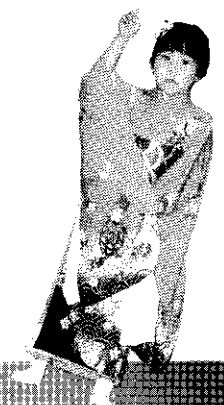
▲長年に渡り事務局を務めた美濃和
 英さんに感謝状が贈られる
 (写真⑤)



▲旧交を温める
 参加者の皆さん

懐かしい顔を見つけては声を掛
 け合うなど、旧交を温め合っ
 ていました。また、参加者による
 カラオケも披露されるなど、会
 は最高の盛り上がりとなりました。

松寿大学は、町公民館の主催
 事業「高齢者教室」を前身とし、
 昭和六十三年から「松寿大学」



自慢のノドやアトラクションが会
 を盛り上げる

生活ができるような知識・技術
 を身につけることを目的とした
 ものです。現在は一般教養講座
 と専門講座(実用書道、手芸、
 切り絵、俳句)に分化され、学
 生数も二十六地区、二百三十二
 名となっています。



祝 成人式 記念

平成4年5月3日 於 松代町総合センター

新成人 華やかに 華やかに

72人が大人の仲間入り

新成人を祝福するかのよう
こいのぼりが春風に泳いだ五月
三日、町総合センターにおいて
成人式が行われました。

会場の総合センター前には、
新成人の晴れ姿を一目見ようと
近所の人達もたくさん詰めかけ、
新成人も親御さんや知人の注文
に応じカメラの前でポーズをと
っていました。

式典では若さと活気がみなぎ
る中、新成人を前に関谷町長は、
「今までは自分のことや家族中
心の考えで良かったが、これか
らは自己を確立すると同時に、
常に社会の一員であるという高
い視点と広い視野で行動してい
ただきたい」と激励。また、元
気会会長の柳健一さんは、「自
分にはこれだ、これしかないとい
うものを早く見つけ、それに
向かって努力してほしい」と、
自分の経験から先輩としてのア
ドバイスを贈っていました。

その後、佐藤公民館長より新
成人代表の関谷和佳子さん（松
代）に、アルバムなどの記念品
目録が贈呈されました。また、
高橋武治さん（苅平）からは、
新成人を代表して「今日の感激
を忘れることなく社会人である



▶ 誓いの言葉を述べる高橋
武治さん

ことを自覚し、私たちを育てて
くれた松代町と共に飛躍して行
きたい」と力強く誓いを述べて
いただきました。

式典終了後はアトラクション
として、松代町の伝統的な行事
や最近の話題などを収録した
「松代見聞録」が液晶ビジョン
で放映され、新成人は町の認識
を新たにしていました。

恒例の祝賀記念パーティーで
は、懐かしい顔を見つけてはお
互いの近況を語り合うなど、笑
いと明るい声が会場いっぱい
に渦巻いていました。

福島地区

ぜんまい組合が産地交流会

同地区主婦が企画・運営

ぜんまい栽培や都会との交流で地域おこしを進める福島ぜんまい組合（美濃和英組合長）が五月二十六日、「市民生協にいがた上越センター」の主婦ら四十二名を招いて産地交流会を行いました。

この交流会は、同センターが福島の「深雪ぜんまい」を産地直送契約で購入していることが縁で行われているもので、今年で三回目となります。

午前十時三十分、会場の集落開発センター前に到着した一行を同地区の主婦らが出迎え、美濃和英組合長は、「町が活性化するためには、部落や家庭の活性化も必要であるが、それ以前に心の活性化も必要である。今日は、皆さんからフレッシュな情報をいただき心の活性化に役立たい」と歓迎していました。

今回は、同地区の主婦が講師となつての山菜料理講習も行わ

れ、エプロン姿の参加者は料理を手伝いながら熱心に耳を傾けていました。また、山菜料理を食べながらの楽しい昼食会やワラビなどの山菜採りも行われ、今回の交流会を終了しました。

「町づくりは人づくり」といわれますが、今回の企画・運営は、同地区の主婦の皆さんが主体となつて行ったものです。大変だったと思いますが、今回の経験を生かし、同地区の活性化



▲楽しい昼食（交流）会

▲山菜料理講習を受ける参加者



に役立てていただきたいものと思います。

東京松代会ふるさと旅行

「ふるさとっていいもんだ」

ぶなの新緑が目染める五月二十三日、「東京松代会」（関谷徳次郎会長）の一行百五十名が、「ふるさと旅行」の一環として芝峠温泉を訪れました。

午後一時過ぎ、関谷町長らが出迎える中、バス三台で到着した一行は、早速、懇親会場のレストビレッジ峰の大広間へ。

懇親会に先立ち関谷徳次郎会

長は、「こういった企画を通して、ふるさと松代の方々と親睦を深めながら情報交換し、町の活性化・発展に寄与したい」と挨拶され、東京松代会からレストビレッジ峰落成祝として、三十万円が町に贈られました。関谷町長も「今後一段と交流を密にしていきたい。その拠点として芝峠温泉に宿泊棟を建設

するので、皆さんからご利用いただきたい」と一行を歓迎していました。

懇親会では、「ひまわり会」（山岸ヒサエ会長）の皆さんが腕によりをかけた山菜料理を味わい、カラオケを楽しみながら親睦を深めました。

その後一行は、早稲田大学の郊外施設などを見学し、宿泊地の松之山温泉に向かい、夜はカラオケ大会を楽しんだようです。翌日は、町の総合体育館で行われた松寿大学五周年式典に参加していただき、校旗を贈呈していただきました。



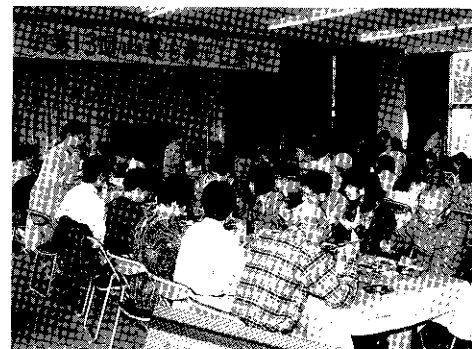
山菜料理に舌鼓

山菜料理に舌鼓

山菜を楽しむ会

「山菜のおいしさを味わって
もらいたい」と、「ひまわり会」
(山岸ヒサエ会長)主催による
山菜を楽しむ会が、五月十七日
に町総合センターで開催されま
した。今回は、京都からの参加
者もあるなど、地元、県の内外
から九十五人の参加者がありま
した。
会場のテーブルには、バック

に入れたゼンマイ、うるい
などの煮物や、ふきのとう、い
たどりの天ぷらがなどが並べら
れ、参加者は果実酒などを味わ
いながら山菜料理に舌鼓を打っ
ていました。その後、自慢のノ
ドや踊りなども披露され、会場
は大いに盛り上がっていました。



▲山菜料理を楽しむ参加者の皆さん



▲舞台では踊りも
始まり最高の盛り上がり

採るのも楽しいね！

山菜採りツアー

▲「お父さん。たくさんあったよ」

地域おこしグループ「やぶこ
ぎきの会」(小野嶋哲雄会長)
主催による山菜採りツアーが、
今年も五月三・四日の二日間に
わたり行われ、県外を中心に三
十五人の参加がありました。

このツアーは、山菜を利用し
て都会との交流を深め、町の活
性化を図りたいと昭和六十二年
から始められたもので、今年で
六回目となります。

「渡海荘」に集合した参加者
は、昼食後、会沢方面で山菜採
りを行い、夜は山菜料理に舌鼓
を打ちながら、カラオケや「翠
松会」の皆さんによる踊りなど
を楽しみ、交流を深めました。

このツアーには、もう何回も
参加されている方もおられるな
ど、大変好評のようです。こう
いった交流がいつまでも続いて
ほしいものです。

献血

ありがとう

5月6日役場前

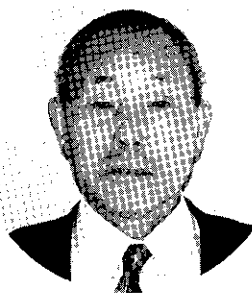
若井 孝広 柳 健一 市川 健司 田辺 栄子 室岡 徹 池田 弘美 齋藤 一良 佐藤 信一 関谷 正義 小野嶋 哲雄 市川 栄造 木澤 純 小島 政志 小野嶋 修一 田中 幹人 小堀 定男 齊藤 功 小堀 幸子 柳 正二 小堀 幸子 柳 岩雄 菅井 正一 仲村 利晴 関谷 初子 若井 武雄 柳 宮沢 新松 山賀 茂 藤巻 勇作 大野 賢郎 小堀 英吉 春日 更一 米持 昇六 吉田 正男 中川 昌子 林本 一男 柳 久雄 中澤 淳一郎 井口 久雄 関谷 八郎 伊藤 加寿子 小堀 純一 小堀 美子 市川 角治 石口 美子 高橋 照雄 山本 勇人 五十嵐 博 樋口 邦幸 村山 盛儀 若月 熊次 井上 美子 柳 政久 鈴木 利雄 高橋 靖江 水口 智子 品田 政 小野嶋 美津子 柳澤 雅彦 牧田 陸生 柳 芳夫 武田 芳夫

※太字は成分献血者

叙勲

関谷徳一郎さん（松代） 勲六等瑞宝章受章

平成四年春の叙勲で関谷徳一郎さん（松代、七十五才）が勲六等瑞宝章を受章されました。関谷さんは、昭和三十四年以



来三十年以上にわたり工業統計調査に従事され、今回その功績が評価され受章となったものですが、この他にも国勢調査を始め各種統計調査にも四十回以上従事されるなど、統計調査業務に多大な貢献をされました。

統計は、「現代をうつす鏡」、「未来をひらく道しるべ」などといわれますが、いつでも容易に手に入るため、その必要性、重要性が十分に認識されているとはいえないのではないのでしょうか。

今回の関谷さんの受章で統計の重要性を改めて認識させられました。

今後ともお元気で、益々のご活躍を期待したいと思います。

※工業統計調査

統計法に基づく国の指定統計調査の一つで、毎年十二月末日現在で実施されています。

製造業に属する事業所を対象として、事業所数、従業員数、製造品出荷額などを調査し、工業の実態を明らかにすることを目的としています。

小堺タミ子さん 小堺春枝さん 食生活改善優良会員表彰

去る五月十九日、新潟県自治会館で開催された新潟県食生活改善推進委員協議会の創立二十五周年記念大会において、当町の食生活改善推進委員、小堺タミ子さん（室野）と小堺春枝さん（蒲生）の二人が、優良会員表彰を受賞されました。

この表彰は、協議会員として十年以上従事し、特に顕著な功

績があり、今後とも継続的な活動が期待できる会員に贈られるものです。

お二人は、昭和五十一年から町の食生活改善推進協議会員として活躍し、会長職も務めるなど会員の指導と会の発展に尽くした功績が認められ、今回の表彰となったものです。

今後のお二人のご活躍を期待



▶優良今員表彰を受けた
小堺タミ子さん（右）と
小堺春枝さん（左）

致します。

今日は僕が主人公
セッ詣り、成人式から

ちが
なツ

このコーナーの写真は差し上げますので、広報係までお申し出ください。皆さんの撮った家族等の写真も掲載しますので、お気軽にお寄せください。

のっとな松代城の部最優秀賞作品



入賞者氏名

のっとな松代城の部（敬称略）

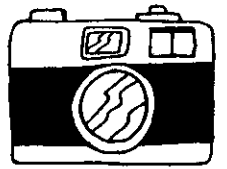
最優秀賞 萬羽 伸子（松 代）
 優 秀 賞 中條 栄一（竹 所）
 " 小林 守（新潟市）
 佳 作 該当者なし

スノーワールドの部（敬称略）

最優秀賞 高橋 尚志（蒔 平）
 優 秀 賞 齊木 勉（松 代）
 " 関谷 健治（松 代）
 佳 作 関谷 拓雄（松 代）
 " 相沢 義則（松 代）
 " 関谷 八郎（松 代）



▲入賞を喜ぶ受賞者の皆さん



入賞作品決まる

冬の陣写真コンテスト

松代カメラクラブ主催、越後まつだい冬の陣「写真コンテスト」の入賞作品が決まりました。今年はいし十九人、三十九点の応募があり、これらを協賛の㈱フジ写真フィルムで審査していただいたところ、のっとな松代城の部では萬羽伸子さん（松代）、スノーワールドの部では高橋尚

志さん（蒔平）の作品が最優秀賞を受賞しました。萬羽さんは、初の応募で見事最優秀賞に輝いたものです。また、高橋さんはアザミフオートのさんのせがれさんですので、親譲りの才能発揮といったところでしょうか。その他の受賞者は、次の表の

とおりです。なお、総評をいただいていますので、ご紹介致します。米年の参考にしてください。
 総 評
 全体に祭りとしての雰囲気がよく出ていますが、もう少し被写体に近づくなりトリミングするなりして、余分なものは入れない方がよい写真になります。主体を十分に写し込んでください。一人一点でなければ、何点でも入賞させたい上手な人がいました。

スノーワールドの部最優秀賞作品



あなたの簡易保険が

町づくりに

郵便局の簡易保険・郵便年金の保険料や掛け金は「簡保・年金資金」として公共事業に融資され、住みよい地域づくりに役立っています。

町では、平成3年度も「簡保・年金資金」の融資を受けて、次のような施設を整備しました。



▲福島地区に建設された高齢者・若者活性化センター。都会との交流の拠点となっている。

▲松代ファミリースキー場

昨年のオープンから今春までの利用者は約5,000人(リフト利用者は75,000人)。休日は家族連れでにぎわった。

融資を受けた事業

ファミリースキー場	180,000千円
クロスカントリーコース	20,000千円
高齢者若者活性化センター	12,300千円
内職センター	8,300千円
農林道整備	43,500千円
町道整備	27,200千円
計	291,300千円

第10回

十日町スポーツ少年団

剣道大会結果

十日町剣友会の創立四十周年を記念して行われた、第十回十日町スポーツ少年団剣道大会が去る四月五日、十日町市総合体育館で盛大に開催されました。当日は百五十数名の豆剣士達が参加して、各ブロックで熱戦となり、松代からも八名が参加して入賞を目指した結果、小学生高学年の部で茂野収君が優勝しました。

成績は次のとおりです。

○小学校高学年の部

優勝 茂野 収(松代あふきや)

三位 宮沢秀志(下山、大門)

春季オープンゲートボール大会結果

(5月1日町民グラウンド)



- 優勝 蒲生A
- 準優勝 室野南町
- 3位 菅刈A
- 4位 太平

▶参加者の皆さん、前列左から二番目が茂野君





故郷に感謝

五十嵐 清

(千葉市在住・竹所東出身)



過ぎすした人間関係に流されることがなければ、最後の樂園と形容できるこの町を活性化できないものだろうか。

一極集中化の都市構造は、公害、災害、過密と社会問題化が山積している。また、好景気の時代は受け皿として働く場所もあったが、不景気の状況が続くと人手が余るといふ現象も起きてくるであろう。

かつて日本人が中国やブラジルへ開拓移民をしたように、土地を借りて土・日曜農園でもやってみたいと思うのは私一人であらうか。すでに熟年を過ぎたことを思うと不可能に近いが、子供や孫達まで自分達の故郷と想ってくれたら、できないことはない。

最後に、すべての面で頑張りを教えてくれたこの地、素朴な環境をはぐくんできた松代に感謝したい。

「はにゆうの宿」であっても、親や兄弟がいた。アルバイト先から何日かの休暇をもらって帰郷する。バスを降りると我が家を目指して一目散に駆け出したものである。

目に染みる緑、澄みきった空、うまい空気を吸うこともなく家族に会うことを急いだものだ。

すでに親は他界し、兄弟は独立して家を後にした。友人達もほとんどいなくなり、親類も少なくなった。そんな現象が積み重なって行くうちに、過疎の波

が押し寄せて廃村になった部落、三分の一、四分の一に減った村も多い。

ある哲学者は「故郷を失った時、人間は疎外感に陥る」と言った。まさしくそんなよりどころのない淋しさはあるが、私達の松代は冷たくはない。人情味豊かな人々と、豊かな「大地」は温かく迎えてくれる。イベントで町を訪れたり、用があつて故郷へ帰る時は、小学生が遠足に行くような楽しさを覚える。人工的に自然破壊されたり、

A (織姫)コース
3,500円 (送料・税込)



- そうめん 3個
- ひやむぎ 2個
- ざるうどん 2個
- 峰うち茶そば 2個
- 六割そば(3把入) 1個
- めんつゆ 1個
- 山菜そばの具 1個

- ざるうどん 2個
- とろろそば 2個
- 峰うち茶そば 2個
- まつだいそば 2個
- 手ぐりひやむぎ 2個
- 六割そば(3把入) 1個
- めんつゆ 2個
- 山菜そばの具 1個
- きやらぶき 1個

B (彦星)コース
5,500円 (送料・税込)



松代市(旧松代町)民会館

お問い合わせ・申し込み先

新潟県東頸城郡松代町役場内

松代おら町ふるさと会推進協議会

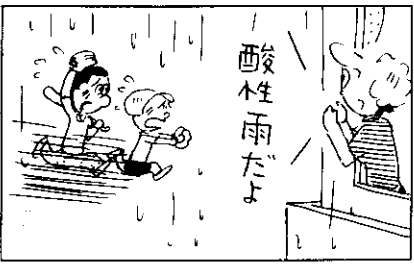
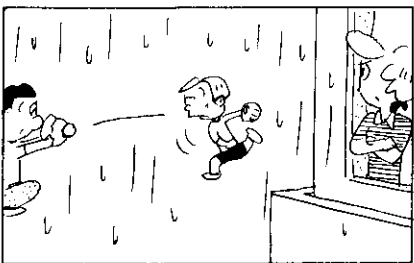
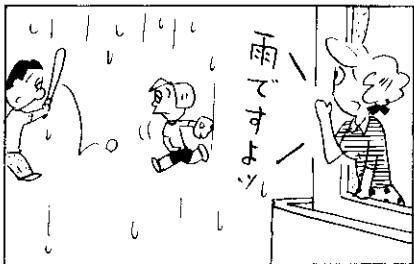
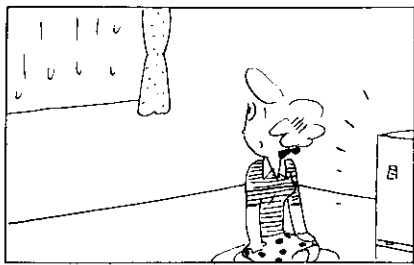
TEL02559(7)2220

申し込み期限：平成4年6月27日(土)

発送予定：平成4年7月6日(月)

お支払い方法：同封の振込用紙使用

君かやわ 宗 西村



6	5	4	3	2	1
				角	
			角	王	
		金	金		金
			金	歩	
				香	

詰将棋
● ヒント：音が大きな役割をもっています。
10分で3級、5分で初段。
持駒 金
出題 八段 北村昌男

〈詰将棋正解〉 3一角成、2三下、2四歩、同銀、1二角成、同玉、1三金、同銀、2一馬まで9手詰め。
〈解説〉 3手目に2四歩と突くのが良い手で3四玉と逃げれば1二角成、4四玉、4五金の詰み。従って2四歩には同銀ですが、以下の角捨て金捨ては自然の流れ。

しぶみ句会
盛り上る櫻若葉の寺領かな 淡水
ぜんまいのの字はじけて踊り出し 去水
閉店の貼り紙ちぎる春嵐 枯水
糲播いてよりの悪天続きをり 紅茶
花の名を尋ね尋ねて春野行く 有正
家々の干ぜんまいや昼餉かな 公鳴

蒲生句会
自ずから風生み露の絮飛ばす 耕山
ぜんまいが背伸びしている崖っぷち 月日
朴の葉に赤飯くるみ田植すむ 折人

短歌 富沢和風
きみどりの若葉が映える櫺の木の下に女孫とさわらびを摘む
伸びやかな技しなわせて櫺の木は風来るたびにさわさわと鳴る
櫺繁る葉蔭に遠き県境の残雪見ゆる信濃路の嶺



しづみ句会

山笑う想い想いの彩なして 昌弘
帰省子へ残りを持たす笹ちまき たつお
さつき山松芋権現峰伝い 一元
参道にはころびかけしシャガの花 八千代
ぜんまいのあくで主婦の手黒きかな と志
目に青葉日本晴の奥越後 とし子
跡つぎが出来禅寺の鯉幟 六花

山菜のいろとりどりの夕餉かな 山葉
菖蒲場の藁の束ねのゆるみけり 鐵堂
国境まだ雪ありて鯉幟 泥水
七十の七つ参りの山の酒 翔山
天ぶらに揚げる櫛の芽独活こめ 龍峰



庭の草木
クリンソウ(サクラ草科)

北海道、本州、四国、九州の比較的低い山地の谷間湿地に生える我が国特産のもの。花が美

しく、古くから山から採ってき栽培が続けられてきたので、園芸的な品種もたくさんある。方言の由来。青森県や秋田県ではホードゲ、ホンドゲと呼ぶそうである。これは、宝塔華のなまりではないかといわれ、花

が花茎に層を作って咲くのを宝塔に見立て、九輪草と名付けたようである。鎮咳、去痰に薬効がある。

有段を目指して

ニュースポーツを 紹介します

地域でのレクリエーション行事、子供会・婦人会・老人会の集まりなどで、簡単にだれでもできるスポーツを体育指導委員と町公認スポーツ指導員がお手伝いします。

生活の中にスポーツを取り入れ、健康で明るい地域づくりに役立てませんか。

●グランドゴルフ

場所にあったホールを設置し、だれが少ない打数で回るかを競います。

●スマイルボーリング

順番にボールを転がし、10本のピンを少ない人数で倒した方が勝ち。

●ペタンク

土の上（空地）でどこでもできます。金属球を交互に木製の標的球をめがけて投げ、標的球に近づけた方が得点となります。

他にも簡単にできる色々なスポーツがあり、用具の貸し出しもやっていますのでお気軽に町総合体育館（☎7-3752）へ声をかけてください。

訓練生募集

上越地域職業訓練センター
高田高等職業訓練校

1. 訓練科目

コース名	期間
2級建築士製図コース	7月～9月
建築パースコース	7月～11月
乙種危険物コース	8月～11月
第1種電気工事士	8月～12月
ワープロコース	9月～10月
パソコン初級コース	9月～12月
パソコンワープロコース	9月～11月
建築キャドコース	9月～11月
パソコン・ワープロ・表計算検定コース	9月～10月

2. 定員 10名～20名

3. 場所 上越市高土町3丁目
1番15号

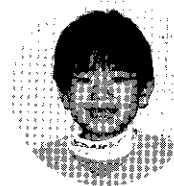
4. 申込期間 各科講習開始2
週間前とします。

5. くわしくは

高田高等職業訓練校
へ問い合わせ下さい。
電話0255-23-2690



室岡直子^{なほ}
5歳
仙納みやのわき



田辺邦幸^{くに}
5歳
寺田やまだや



佐藤理恵^{りえ}
6歳
室野しろえん

みらんほよく見てねっ!!

よく考えてください!!

「老齢基礎年金の繰り上げ請求」

老齢基礎年金を受ける年齢は、原則として六十五歳からです。しかし、「他に収入がないので早く欲しい」、「元金なうちにもらいたい」などと思う方もおられます。

国民年金では、こういう方々のために、六十歳から六十四歳までの間に希望して受給することのできる「繰り上げ請求」の道が設けられています。

ここで注意していただきたいのは、年金を受けようとする年齢によって、年金額が減額されてしまうことです。そして、この減額は一生変わりません。

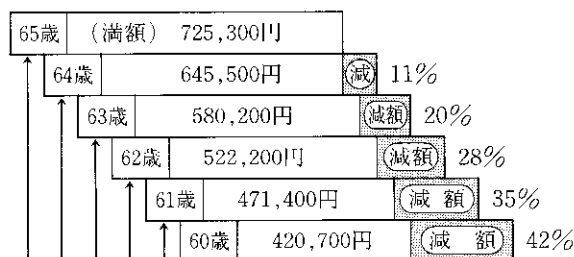
そのほか、次のような制約もあります。

- 第二号被保険者（サラリーマンや公務員）になったとき、支給が停止されます。
- 寡婦年金が受けられません。
- 障害者になり程度が重くても、障害基礎年金は受けられません。
- 六十歳から支給される特別

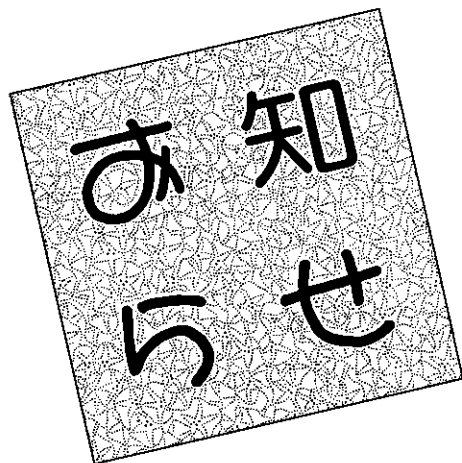
支給の老齢厚生（共済）年金は、支給が停止されます。
○国民年金の任意加入ができなくなります。

このように、繰り上げ受給に伴う制限があるうえに、年金の支給率も低いわけですから、その請求は慎重に行わなければなりません。

老齢基礎年金を請求するとき、目先にとらわれず、よく考えてから行うようにしましょう。



注）60歳までの全期間保険料を納めた場合の年金額です。



補聴器の定期相談開催

補聴器の全般について相談会が次のとおり開催されますのでお知らせいたします。

- 相談日 6月17日(水)
- 時間 午後1時より
- 会場 浜海荘
- 会社名 新潟リオン(株)
上越営業所

戦没者等の遺族の皆様へ

一特別弔慰金の請求期限は

- 本年6月29日(日)までです
- 今回の特別弔慰金の対象となる方は、昭和60年4月1日から平成元年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が遺族内にいなくなった方等の遺族(戦没者死亡当時の三親等内の親族)で一定の要件を満たす方です。
- 支給される特別弔慰金は、額面18万円の国債です。
- 請求手続及び詳細については役場の社会福祉係までお尋ね下さい。



「ふれあい県政バス」の参加者募集

県では、県民の皆さんに県の施設や事業を行っている場所を見学していただき、県政への理解を深めていただくために「ふれあい県政バス」を実施します。

- 実施期日 平成4年7月3日(金)

J R高田駅前発(午前9時30分) → J R直江津駅前発(午前9時50分) → 正善寺ダム → 上越利水事務所 → 上越保健所 → 特別養護老人ホームさくら聖母園 → J R高田駅前着(午後3時20分予定) → J R直江津駅前着(午後3時40分予定)

- 募集人員 50名
- 集合場所までの交通費及び昼食は参加者負担
- 申込み方法

往復乗書に「第8回ふれあい県政バス参加希望」と明記の上、住所、氏名、電話番号を記載して、実施期日の10日前までに下記宛てに申し込んでください。

〒950 新潟市新光町4番地1

新潟県総務部知事公室 広報広聴課広聴係

- 問い合わせ先

新潟県総務部知事公室 広報広聴課広聴係

電話 025-285-5511 内線2116

ボイラー取扱技能講習開催

社団法人ボイラー協会新潟支部
TEL 025-245-7535

会場	講習会場	講習期日	定員
長岡	新潟技能開発センター (長岡市住吉3-1-1)	7月23日(木) 24日(金)	50名
新潟	タチバナビル (新潟市東大通2-2-18)	8月11日(火) 12日(水)	50名

町内婦人ミニバレーボール大会

参加チーム募集

- 期日 平成4年7月5日
(第1日曜日)
- 会場 町総合体育館
- 競技方法 4人1チームとし、
補員は2人以内とする。
- 申込先 町総合体育館
Tel 7-3752
- 申込〆切 7月1日



成人式の 記念写真ができました

成人式の記念写真ができましたので、町公民館(総合センター内)まで取りにお越し下さい。参加者は無料です。

また、他に、会場で撮影したスナップ写真もありますので、ご希望の方はその時にお申し込みください。(1枚40円くらいです)

献血のお知らせ

6月20日(土曜日)

9:30~11:00 役場
12:30~15:30 体育館

みなさんのご協力を
お願いします



戸籍の窓口

(4月26日～5月25日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

牧田正樹・中村 恵さん
(峠・泉屋)
小林 敏・大竹由紀子さん
(蒲生・寺小路)

げんきな良い子に(出生)

樋口真澄さん 広栄・康子さん
(長女・松代・九左エ門)

ご冥福を祈ります(死亡)

柳 一榮さん 64歳
(松代・おばさ)
柳 リヨさん 87歳
(孟地・紺屋)
高橋五郎次さん 79歳
(田沢・新舎)
市川正太郎さん 67歳
(松代・糞屋)
佐藤元作さん 92歳
(室野・政院)
石口ノブさん 75歳
(松代・藤見屋)
山岸勝平さん 71歳
(田野倉・やまかつ商店)
菅井力子さん 92歳
(田沢・田ノ尻)
柳 リヤウさん 78歳
(千年・こぜん)
堀川シサオさん 81歳
(奈良立・大手町)
山賀シゲノさん 85歳
(小荒戸・しも)
佐藤兼作さん 74歳
(室野・石原)
齋木才吉さん 85歳
(室野・よそぜん)

以下省略のくすちんです!

楠 元枝さん (孟地小)



写真中央が楠さん

「くすちん、がんばれ」「がんばるよ」と勇ましく出陣したもの、いきなり走り出し、すでにバテ気味…。

とところが、松代冬の陣は甘くありません。せこい手段を使う日頃、陸上、水泳、スキー等の課外活動で子供達と一緒に体力づくりをしていたから、冬の陣は大丈夫だろうと高をくついていたのですが、ばかでした。その上、グアム島旅行は外れ、

二百位以下省略ということで、「広報まつだい」に名前すら載りません。あれほど大変だったのに、何でことだ!/と闘志新たに来年の再挑戦を心に決めている今日このごろです。

そして、当面の目標が二十四時間耐久マラソン出場です。冬の陣での教訓を生かし、もっと体力づくりに精を出したいと思っています。雪どけとともにトレーニング開始だと息巻いていたのですが、まだ何もしていません。今年はオリンピックの年。

参加することに意義があるの精神で、耐久マラソンもがんばりたいと思います。情けない姿を見掛けましたら、「くすちん、がんばれ」と応援していただけるとうれしいです。きつとパワーアップして、張り切って走ってしまおうと思います。

編集後記

▼五月は「成人式」に始まり、「山菜採りツアー」「七ツ詣り」「山菜を楽しむ会」「東京松代会のふるさと訪問旅行」「松寿大学五周年記念式典」「福島地区の産地交流会」と、たくさん催し物や交流が行われました。正に五月はイベント月間といったところでしょいか。▼交流会などを主催されている方は、「地域おこし」にとボランティアで頑張っておられる訳で、頭の下がる思いがしました。筆舌に尽くしがたい苦労があるものと思います。▼取材に行った時ねぎらいの言葉の一つも掛けられないのですが、唯一の取り柄でもある生米の「無口で内気な性格」が災いして、中々そういう訳にも行きません。このコーナーをお借りして、お礼を述べさせていただきます。皆さん大変ご苦勞様でした。今後も頑張ってください。

男	2,506人	(-5人)
女	2,562人	(-5人)
計	5,068人	(-10人)
世帯数	1,521世帯	(-3世帯)
出生	1人	死亡 10人
転入	10人	転出 11人
(4年5月末日現在)		
人口の動き		